

令和7年度  
すくわくプログラム活動報告書  
(実施対象：0歳児クラス)

モニカ矢口渡園

Monica

テーマ

## 鏡と自分

### 設定理由

子どもたちが鏡を見ながら、自分の表情を確認したり、手を振ったり、鏡越しに保育者とのやり取りを楽しむ姿が見られた。鏡には自己認識の知育効果があると言われ、鏡を通して自分の認識、他者や周りへの興味を広げて行って欲しいと考えたため。

すでに保育室内に大きな鏡が設置されており、子ども達も鏡を身近なものとしている。今ある環境を生かし探究をより深めていけると考えた。

### 対象クラス

0歳児クラス・6名

### 活動のねらい

鏡を通して見た時の、見え方の面白さや写り方の不思議さを楽しみ、様々な角度からの見え方や写り方の違いを味わう

### 問い

「動いているのは何」  
「何が写っている」「何が見える」

### 活動期間

令和7年5月～6月

### 活動回数

計4回

## 活動①

鏡と子ども自身が向き合うことができる環境を設定し、  
子どもが自身の姿や動きに着目できるようにする

---

### 環境構成

- 常設の鏡に垂直になるように鏡を貼り付け、鏡に囲まれるような空間を作る。
- 子どもが座った姿勢、立った姿勢どちらであっても全身が写るようにする。まずは子ども自身に着目できるように周りに玩具などは置かない。

## 活動②

床や玩具棚の中など本来設置をしていない場所に鏡を設置することで、  
様々な見え方や不思議さを味わえるようにする

---

### 環境構成

- 鏡の前に子どもが良く手に取っている玩具や動きが分かりやすいボールなどを意図的に置き、鏡の性質や周りへの関心を体験できるようにする。
- サイズの小さい鏡や鏡を床に設置をし、見え方の面白さや視点の豊かさを作りだせるように意識する。

## p0 歳児探究活動

### 【テーマ】鏡と自分

#### 【テーマを設定した理由】

子どもたちが鏡を見ながら、自分の表情を確認したり、手を振ったり、鏡越しに保育者とのやり取りを楽しむ姿が見られた。鏡には自己認識の知育効果があると言われ、鏡を通して自分の認識、他者や周りへの興味を広げていって欲しいと考えたため。

すでに保育室内に大きな鏡が設置されており、子ども達も鏡を身近なものとしている。今ある環境を生かし探究をより深めていけると考えた。

#### 【ねらい】

・鏡を通して見た時の、見え方の面白さや写り方の不思議さを楽しみ、様々な角度からの見え方や写り方の違いを味わう。

・鏡をツールとして自己認識はもちろんだが、周りの環境や他者への関わりを広げていく。

#### 【キーとなる問い】

「動いているのは何」「何が見える」

#### 【活動スケジュール】

2025年5月～2025年6月

#### 【活動内容と環境構成】

①鏡と子ども自身が向き合うことができる環境を設定し、子どもが自身の姿や動きに着目できるようにする。

常設の鏡に垂直になるように鏡を貼り付け、鏡に囲まれるような空間を作る。

子どもが座った姿勢、立った姿勢どちらであっても全身が写るようにする。

子ども自身に着目できるように周りに玩具などは置かない。



●鏡に写ることを認識する

鏡の前に座り口を開けたり閉じたりする。動きに合わせて鏡の中が変化していくことに気づき繰り返す。



●鏡を触りながら確認する

鏡に自分が写ることは認識している。

左右それぞれの鏡を見比べて写りを確認し、手を置く位置を変えたり表情を変えたりし自身の動きと鏡に写る姿との連動を確認している。



②床や玩具棚の中など本来設置をしていない場所に鏡を設置することで、様々な見え方や不思議さを味わえるようにする。

鏡の前に子どもが良く手に取っている玩具や動きが分かりやすいボールなどを意図的に置き、鏡の性質や周りへの関心を体験できるようにする。

サイズの小さい鏡や鏡を床に設置をし、見え方の面白さや視点の豊かさを作りだせるように意識する。



### ●鏡の中を覗き込む

普段目にしていないサイズや形が違うからか、いつも以上に顔を近づける。興味の高さがかがえる。



●鏡に玩具や玩具の動きを写しながら連動を確認している

自分自身だけでなく身近な玩具も鏡に写して確認をする。棚の上ではボールを転がしながら連動する動きを確かめたり、鏡に写るボールを触ってみたりする。



●鏡に写る自分と友だちと同じ空間を共有する。

鏡という枠の中に共に写ることで他者をより認識しやすく空間や時間、雰囲気共有していた。



### 【振り返り】

保育室のあちこちに、大きな鏡や小さな鏡をちりばめたことで、手を伸ばしたり、のぞき込んだり興味を示していた。鏡に向かって笑う、手を振るなど自分の動きが連動していることを繰り返し試し確認する姿があり、鏡の性質や面白さを体感しているようであった。

子どもによって、鏡のそこに写る自身の姿や玩具の動きを新鮮に感じ新たな発見をしているようであった。鏡越しで子ども同士や保育者との関わり合いも多く見られた。

使用物

壁に貼れるミラー | 三面鏡 | 両面テープ | 段ボール

テーマ：鏡と自分

## 全体の振り返り

---

保育室のあちこちに、大きな鏡や小さな鏡をちりばめたことで、手を伸ばしたり、のぞき込んだり興味を示していた。鏡に向かって笑う、手を振るなど自分の動きが連動していることを繰り返し試し確認する姿があり、鏡の性質や面白さを体感しているようであった。子どもによっては、鏡とそこに写る自身の姿を認識していて垂直に設置した鏡の前で左右見比べる姿もあった。鏡越しで子ども同士や保育者との関わり合いも多く見られた。

終



**株式会社モニカ**

〒105-0004  
東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル 3F  
TEL:03-6661-2466  
FAX:03-6661-2467

**モニカ矢口渡園**

〒144-0054  
東京都大田区新蒲田2-10-5  
TEL:03-6424-5833  
FAX:03-6424-5875